

寄居町の今とこれから 一般質問

9月定例会の一般質問には、10名の議員が登壇しました。
質問項目と内容(抜粋)をお知らせします。



「本町区地域支えあいの会」結成会議(市街地)



人口増加で昔のにぎわいを



23年度から側溝の工事を実施

次のページは「災害避難対策・紙おむつ支給・保育新システム・防災」に関する一般質問

福祉のまちづくり 会議の設置を



おおくぼ たくし
大久保幸夫
議員

答弁→ 議員の提案を参考に、町事業を推進していきます

問 地域福祉の推進には、市町村の福祉の充実とともに、地域住民・福祉団体などが、それぞれの役割の中でお互いに力を合わせる関係づくり、ボランティア、福祉団体の活動、公的サービスの連携のもとで、自助、共助、公助の相互連携となる新たな仕組みづくりが必要であると考えます。そして、この地域福祉を推進する新たな仕組みづくりを構築していくためには、さまざまな方たちが協議する場となる「福祉のまちづくり会議」の設置が第一歩と考えます。町の考えを伺います。

答 現在、市街地を「地域支えあい活動活性化事業」のモデル地区に定め、活動を展開しています。このたびの議員の提案を参考に、今後の町事業を推進していきます。

成年後見制度の活用促進を

問 町民の生活を守るという観点から、後見人への報酬費用の助成制度を設けていく必要があると思います。既に助成制度を設けていれば、その概要を教えてください。

答 町長申し立ての場合、障害者には、町で利用助成費を予算計上しています。高齢者には介護保険制度による要綱で助成を行っています。なお、助成費は対象者の所得状況等を勘案し、費用の全部または一部を助成するものとなります。

問 市民後見人の養成について、どう対応していく考えですか。

答 現在、県ではこの制度の関係機関協議会を設置し、法人後見制度や市民後見人の養成のあり方について検討を進めています。町では、この結果を踏まえ、対応を検討していきます。

進む人口減少、 町の施策は



みねざき かつあき
峯岸克明
議員

答弁→ まずは4万人を目標に努力します

問 我が国が2005～2007年ごろを境に人口減少局面に入ったことは周知のとおりです。当町も例外ではなく、2000年の約3万8000人をピークに、以降減少が始まり、2030年代半ばには人口が約2万7000人程度に減少。逆に75歳以上の方は現在の2倍の7000人を超えるとの予測が出ています。そこで今後の町の人口施策について伺います。

答 急速に進む人口減少は地域の活力の低下、財政のさらなる硬直化、住民負担の増大などにつながる放置できない問題です。人口増加対策は大変重要な政策であり、まずは第5次寄居町総合振興計画で4万人を想定しておりますので、目標としていきたいと考えています。

ホンダ進出を機に、人口増加を目指して

問 2013年ホンダ寄居工場稼働を機に積極的な企業誘致を行い、人口の増加を目指していただきたいと思います。また、高齢化しても活力を失わず、持続可能な社会をつくっていくために、女性の力をさらに生かす施策や人口集積を高めるなどの環境整備、さらに観光事業振興による交流人口の増加、にぎわいの創出などについて伺います。

答 現在、人口増加対策検討プロジェクトチームで人口増加について検討を進め、施策を作成しています。寄居町の魅力を高め「選ばれる町」に変えていくことが大切だと考えています。

人口施策

福祉のまちづくり

寄居駅南口整備事業、進捗状況は



かんだ たかし
神田 崇
議員

答弁→ 中心市街地活性化基本計画を柱に研究していきます

問 寄居駅南地区の区画整理事業は、見直しを含む検証を行うこととされています。検証の結果もしくは進捗状況を伺います。

答 土地区画整理事業の検証結果は、8月に地元説明会を開催。街路整備を含めて、中心市街地活性化計画に基づく総合的なまちづくりを進めるほうが、より活性化につながる事が分かりました。

下水道整備、道路の拡幅と路面整備は

問 寄居駅南地区はいまだに下水道が一部の区域で整備されていません。また、都市計画道路中央通り線(旧銀座通り)は、一方通行で狭く路面が摩耗している所や側溝のふたが欠けた箇所も多く、お年寄りや子どもが歩くには大変危険です。下水道の整備、道路の拡幅や路面整備について、どう考えていますか。

答 下水道整備は、今年度測量や実施設計を行い、来年度から2カ年で工事を行う計画です。中央通りの拡幅は今後、中心市街地活性化計画に基づくまちづくりの中で検討していきます。側溝については老朽化が激しいので、平成23年度から側溝の入れ替え工事をし、下水道工事の完了に合わせて路面の全面的な舗装を行う予定です。

問 検討により拡幅をすることになった場合、今回の整備が無駄になることはないのですか。

答 現在の危険箇所をなくす観点で、町民の皆様の安全を最優先とします。

寄居駅南整備

この項目について町の考えを聞きました

事業・施策・財政

寄居駅南口区画整理事業(神田議員) → P.12
寄居町の人口問題(峯岸議員) → P.13
町税の増収対策(大久保幸議員)
寄居駅南口土地区画整理事業(津久井議員)
寄居町PAスマートIC(津久井議員)
用土駅舎(津久井議員)
空き家対策(佐藤議員) → P.16
今後の町政の取り組み(原口昇議員)

環境・防災・災害対策

東日本大震災における被災者等の受け入れ(神田議員)
災害弱者への対応(鈴木議員) → P.14
安全・安心なまちづくり(津久井議員) → P.15
エコタウンの実現(原口昇議員) → P.16
節電エネルギー(稲山議員)

教育

学校での読書対策(鈴木議員)
子ども・子育て新システム(田母神議員) → P.15
中学生の「がん教育」(佐藤議員)

福祉・住民サービス

福祉のまちづくり(大久保幸議員) → P.13
紙おむつ等の支給(瀧澤議員) → P.14
介護保険制度の見直し(田母神議員)
有害ごみ回収の取り組み(佐藤議員)
デマンドタクシーの実現(稲山議員) → P.17

その他

寄居町におけるマスコミ対応(神田議員)
中心商業地のにぎわい(峯岸議員)
婚活支援(瀧澤議員)

※1人1項目を要約して掲載しています。
全文は、会議録をごらんください。
会議録は町立図書館で読むことができます。